

初代財務副大臣として、日本再建に全力投球!

財政・経済・金融のスペシャリストとしてベストを尽くします。

自由民主

LIBERAL & DEMOCRATIC

総社 自由民主青年会
 新館〒100-0001
 東京都千代田区永田町1-1-23
 電話 東京 03(364)1146(11代番)
 本館口庫 東京 03(100)-1-10010
 支館1庫 125% (税込)
 <新館大館3階3号>



自由民主青年会事務局 総社 自由民主青年会



本年の一月六日の省庁再編で、初代財務副大臣に村上誠一郎氏(衆議院議員・愛媛第2区選出)が就任しました。副大臣制度導入により、政治主導がとどまで機能するか各方面から注目を集める中、財務副大臣村上誠一郎氏の就任後の活躍振りを過って見ました。

皇居で初めての副大臣印授式を終え、御用舎記念

愛媛新聞 平成33年12月7日



村上誠一郎
 財務副大臣任命
 十九日(土)日付
 明仁 内閣
 副大臣印授式



財務副大臣室にて職務

膨大な量の仕事に迫られています。

副大臣は、それまで大臣のスタッフであった財務次官とは異なり、大臣―副大臣―事務次官と、政界を決定するラインに明確に位置付けられました。そして、名実ともに、事務次官以下全員に指示ができるようになります。財務省職員七万九千人のナンバーとなり、閣内では、大臣に代わり積極的な国会審問を行うことが期待され、大臣に相当する能力と、財務省全局の部長レベルの知識が要求されます。その他、閣内会議、全国財務局長会議・全国国税局長会議や政府税制審議、さまざまな会議に大臣に代わり出席し、主催することも多々あります。副大臣の一言一言が経済や金融、財政に与える影響がこれまでよりも大きく、政策の直結や結果責任も問われることとなりますので、職務の重大さを認識しております。



報道陣で質問を受けた資料

日本再建に向けて、



閣議の議決案の予備について藤村建設産業部長とトップ会談 H12.12.21



宮沢大臣と予備記者団の記者会見 H12.12.22



予備議決案の大臣会談（和村文部科学大臣と）



大蔵省決定の省議 H12.12.19



大臣会談（建設土交通大臣と）



NHK「クローズアップ現代」のインタビュー

若手官僚 覇気を取り戻す

「若手官僚の覇気を取り戻す」というテーマで、若手官僚の活躍が期待されている。彼らは、政府の再建に向けて重要な役割を果たすことが期待されている。

「若手官僚の覇気を取り戻す」というテーマで、若手官僚の活躍が期待されている。彼らは、政府の再建に向けて重要な役割を果たすことが期待されている。

「若手官僚の覇気を取り戻す」というテーマで、若手官僚の活躍が期待されている。彼らは、政府の再建に向けて重要な役割を果たすことが期待されている。



閣議の予備案とらと閣議

今の我が国の状況は、国と地方を合わせて六百六十六兆円の借金を抱え、財政・経済・教育の立て直しが一日遅れば遅れるほど、次の世代が痛むという状況にあります。景気の動向を眺みつつ、財政再建と構造改革を同時に達成できるような、時宜を備えた政策を果敢に実行していくことが必要です。そして、今一番求められていることは、現在の困難な状況をどのように打開していくか、国民に分かりやすく道筋を示し、国民の不安と不確実性を取り除いていくことであると考えています。例えば、国と地方の推える問題点や、地方公共団体・第三セクターの推える債務格について、透明化を進め、政府全体の膨大な借



精力的な活動が始まった。



政府規制委員会・石 高野和典委員長（一橋大学学長）と H12.12.12



中野2次大臣官舎説明会 H12.12.28

2001年(平成13年)1月29日 本編目



副大臣会議で多くの報道陣の取材を受ける



大蔵省会計検査部長に大蔵省の会計業務を説明



財務金融委員会（大蔵委員会）で財務副大臣として答弁する

政治主導 真価問われる

財務省副大臣に就任した 村上 誠一郎氏

中野2次大臣官舎説明会 H12.12.28

「政治主導」の旗を掲げた。副大臣に就任した村上誠一郎氏は、この旗を掲げ、真価を問われる。村上氏は、中野2次大臣官舎説明会に出席し、説明を行った。村上氏は、説明の中で、中野2次大臣官舎の建設が、政治主導の旗を掲げ、真価を問われる。村上氏は、説明の中で、中野2次大臣官舎の建設が、政治主導の旗を掲げ、真価を問われる。村上氏は、説明の中で、中野2次大臣官舎の建設が、政治主導の旗を掲げ、真価を問われる。

務をどういふスキームで解決していくのか
ということも明らかに示すことが求められ
ています。

また、このような困難な問題に取り組み
ていくには、まずは、政治・経済・行政のあら
ゆる人が自由闊達に議論をする環境を作る
ことが重要です。そして、そうした様々な議
論を通じて我が国の中長期的な戦略を描い
ていく。私は、それが本場の政治主導と考え
ています。

こうした中で、財務省の格う役割は依然
として重要です。副大臣に就任して、財務
省に元気を取り戻させ、また、財務省から
金融行政が分離するという財・金分離に
より株価対策等がエアポケットに落ち
込むことがないよう留意しつつ、現在、
我が国のごうした困難な問題を精力的
に取り組んでいるところです。

初代財務副大臣として、バイタリティーあふれる活動は、NHKの「タロースアップ現代」にもとりあげられました。



与党2党の公明党各派幹事長と対談



深夜まで執務の続く副大臣室



森経理大臣出席の衆議院予算委員会



財務省開幕式 H13.1.6



全国財務局長会議にて挨拶する
村上副大臣（1月24日）

写真提供：高橋啓生さん

大蔵省から財務省に!

初代財務副大臣として、歴史的な序幕式に参加。
日本の新しい進路を目指し、日本の再建に全力で取り組みます。

21世紀の新しい日本と愛媛を創ります。



平成13年 1月29日付 愛媛新聞



加戸知事と共に「今治市・越前町の就任祝賀会」 H13.1.28



愛媛県下の000社の皆様にご挨拶いただいた県民交流会 H13.1.7

副大臣室はいつも千客万来。



滝原 吉田町長



赤平 北条市長



上原次郎さんと



辻本村の皆さんと



西田 中山町長



高田 小国町長



中村 伊予市長